

MIGISHI SATELLITE

# ミギシ・サテライト

「北菓楼札幌本館」(札幌市中央区北1西5)に当館所蔵品を紹介する特別展示コーナーがあります。



北菓楼札幌本館 (札幌市中央区北1西5)



旧北海道立三岸好太郎美術館

2016年3月にオープンした「北菓楼札幌本館」の重厚な建物。実は1926年に北海道庁立図書館として建築され、1967-83年には北海道立美術館・北海道立三岸好太郎美術館として用いられていました。かつて三岸好太郎美術館として親しまれた歴史的意義を広く伝えるため、北菓楼と北海道教育委員会が連携して、同店に特別展示コーナー「ミギシ・サテライト」を開設。当館コレクションを展示しています。

## ■ 12月～3月の展示作品

### 《少女の像》 1925(大正14)年

油彩・キャンバス 53.4×45.5cm

この作品が描かれた前年の秋、21歳の三岸好太郎は吉田節子と所帯をもつ。1999年に94歳で亡くなるまで洋画家として活躍した三岸節子である。この作品は、新婚の好太郎が妻・節子をモデルに描いたもの。着物姿の



節子は少女のようなあどけなさをたたえている。第3回春陽会展の入選作で、同じ展覧会に節子も自画像が初入選し、当時、話題となった。その年1月に長女を出産した節子の自画像は、強い意志を感じさせる鋭いまなざしの女性が描かれていて対照的だ。